

事務事業評価シート

事業種別		継続	単独	事業類型	VI	一般事務	1次評価のみ対象分	
事業名	コード	名 称			区分	コード	名 称	
事業名	34	市民相談業務			会計	01	一般会計	
基本施策	64	公共サービスの窓口を分かりやすくする			款	02	総務費	
施 策	2	相談窓口の充実			項	01	総務管理費	
基本計画該当頁		206	担当部課	コード	100100	評価者氏名	坂口孝一	連絡先
行革大綱の重点事項番号			名称	生活環境部市民生活課			22 - 9638 (内線)	2515

事業の計画・内容

事業目的	対象等 (何が、誰が)	成果 (どうなるのか)
	悩みや問題を抱えている人 (伊賀市住民) (※対象件数)	相談窓口の機能充実により、相談者の不安等の解消を図ることが出来る。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	弁護士による無料法律相談の実施 司法書士による無料サラ金・クレジット問題相談 行政相談員による定例行政相談会 相談担当職員の研修参加 消費者トラブル等に関して他団体 (社会福祉協議会等) とのネットワーク構築	状況変化等 無料法律相談の支所巡回実施による利便性の向上 ネットワーク構築により情報提供などから被害拡大の抑止

整備内容

1 建設用地 2 建設面積 (延床面積) 3 規模・構造 4 総事業費	千円
--	----

運営体制

1 運営主体 委託先 2 配置 (予定) 人員 3 年間運営費 4 市内の類似施設	☐ 直営 ☐ 指定管理 ☐ 民間委託等) 人 千円
---	---

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
相談件数 (無料法律相談・行政相談)	件	目標 — 実績 332	目標 250 実績 279	240	240
相談件数 (無料サラ金・クレジット問題相談)	件	目標 — 実績 50	目標 60 実績 49	60	60
相談件数 (窓口対応)	件	目標 — 実績 275	目標 250 実績 273	250	250
		目標 — 実績	目標 実績		
		目標 — 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
			目標 実績	目標 実績		
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	4	予定通り実施され、想定に近い相談件数となっている。
効率性	4	適当であり、これ以上のコスト削減は望めない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
	現状維持	市民からの相談内容が多岐にわたり複雑化してきており、職員のさらなる研修が必要となってきたり、専門職員の設置も検討しなくてはならない時期がきていると考える。 また、外国人からの相談にも対応していくため通訳職員の確保などの検討が必要。

進捗状況	年度	委託	工事	事業内容	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
					事業内容	数量	単位	金額 (千円)	事業内容	数量	単位	金額 (千円)	事業内容	数量	単位	金額 (千円)	事業内容	数量	単位	金額 (千円)
					消耗品費			82	報償費			345	報償費			360	報償費			360
					燃料費			5	消耗品費			59	消耗品費			81	消耗品費			81
					食糧費			15	食糧費			7	燃料費			5	燃料費			5
													食糧費			8	食糧費			8
進捗率 (%)					事業費計(A)		Σ	102	事業費計(A)		Σ	411	事業費計(A)		Σ	454	事業費計(A)		Σ	454
事業投入人員					人件費 (B)	0.4	人	2,880	人件費 (B)	0.4	人	2,880	人件費 (B)	0.4	人	2,880	人件費 (B)	0.4	人	2,880
フルコスト (A) + (B)								2,982				3,291				3,334				3,334

事業費 (人件費除く) の財源内訳

(A)	事業費	102	411	454	454
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
財源	一般財源	102	411	454	454
	計	102	411	454	454
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				